

～H29年度：各所属の感染対策目標～

- 医局：診療に際して、必要時个人防护具装着を徹底。
- 3階：スタッフ全員が手指消毒の手順を言え、実施出来る。
バルブバック取り扱い時、个人防护具を正しく着脱出来る。
- 4階：手洗いの5つのタイミングを全員が理解し、実施出来る。
吸引時、个人防护具装着し実施出来る。
- 5階：手洗いの5つのタイミング100%を目指す。
～目標・1ヶ月のレジジェルAの使用量6000ml～
- 外来：速乾性手指消毒剤、1患者2プッシュ使用。
処置別に合わせた个人防护具の使用強化。
- 手術室：手洗いの5つのタイミングの遵守。
个人防护具の正しい使い方ができる。
- 栄養課：食品衛生6つの手洗いのタイミングの徹底。
- ME室：習慣強化のためのアルコール製剤による手指消毒を実施。
手洗いの5つのタイミングを中心にエアチェンジ時・手すり
ドアノブ等接触時も考慮に入れる。
- 検査室：手指衛生の基本と検体取り扱い時の个人防护具
着用の徹底。
- 事務部：始業前後の手洗いの徹底（手順を確認しながら
30秒以上の時間をかけて実施する）。
患者対応後のレジジェルによる手指消毒の徹底。
感染防止のための必要時マスク着用の徹底。
- 放射線：ポータブル撮影前後の手指消毒の徹底、及び
感染対策の必要な時は个人防护具着用を徹底。
- 薬剤部：服薬指導時の手指消毒の強化。
業務開始時の手洗いの徹底。
- リハビリ：レジジェル使用量月平均1300mlの使用。

【編集後記】

梅雨になりました。気温も湿度も高いこの時期は細菌の繁殖に適した条件がそろいやすく、カビや微生物の活動が活発になります。日々の感染対策に加え、個人での体調管理も更に重要になります。
院内では各部署の感染対策目標が決定しました。それぞれの部署が一丸となって感染対策に取り組んでいける事を願っています。ご協力よろしくお願致します。



手術室 門脇 志保

【感染防止地域連携カンファレンス】

- 1回目 5月24日（水）白庭病院にて開催
- 2回目 8月30日（水）高の原中央病院にて開催予定

平成29年度 感染対策チーム会の取り組みについて

ICT委員 斧原康人

白庭病院職員の皆様には日ごろから院内感染防止、そして当方の活動に対してご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

当院は、平成28年2月から感染防止対策加算1が認められました。

これにふさわしい感染防止対策の水準を維持すべく、月一回の感染防止対策委員会の開催、感染対策チームによる週一回の各所属での回診と月一回のICTミーティングを実施してまいりました。また、定期的に院内研修会を開催することで職員の皆様の院内感染への意識は確実に高まってきているものと自負しております。

今期は、前期のテーマ「手指衛生」に加えてあらたに「个人防护具装着の徹底」をテーマに取り組む所存です。当院が安全な医療を目指し、私たちにとつても安全で働きやすい職場となるよう努めてまいりますので、今まで同様、ご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

【手洗い研修会の様子】

第7回〜11回の感染防止研修会が6月に5回開催されました。全職員が手洗い演習を行い、手指衛生の重要性を再認識できた大盛況の研修会になりました。



【日本感染管理ベストプラクティス

Season研究会第12回セミナーに参加】

感染対策マニュアル作成に外来・5階病棟が取り組み、奨励賞を頂きました。日々、マニュアル遵守率アップを目指して活動しております。

